

製品名: SUMO 結合酵素 UBC9 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00066**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF,FC,IP |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。 |
| 精製 | アフィニティークロマトグラフィー |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50 |
| 分子量 | Calculated MW: 18 kDa; Observed MW: 18 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | UBE2I |
| 別名 | UBE2I; UBC9; UBCE9; SUMO-conjugating enzyme UBC9; SUMO-protein ligase; Ubiquitin carrier protein 9; Ubiquitin carrier protein I; Ubiquitin-conjugating enzyme E2 I; Ubiquitin-protein ligase I; p18 |
| 遺伝子 ID | 7329 |
| SwissProt ID | P63279 |
| 免疫原 | ヒト UBE2I/UBC9 の合成ペプチド |

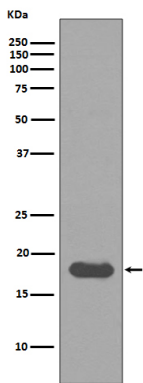
背景

SUMO-1 の結合プロセスは、ユビキチンやその他の翻訳後タンパク質修飾に見られるものと類似しています。ユビキチンと同様に、SUMO-1 はユビキチン結合酵素 E1、E2、E3 の協調的な作用によって標的タンパク質に結合されます。Ubc9 (または ube2M) は、高度に保存された 158 アミノ酸からなるタンパク質で、SUMO-1 結合酵素として機能します。Ubc9 は、SUMO-1-CS (コンセンサス配列) ドメインを介して標的タンパク質に結合し、構造的に保存されたアミノ末端ドメインを介して SUMO と相互作用します。

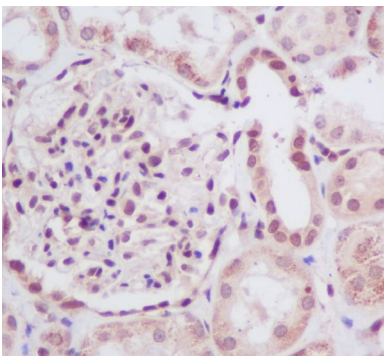
研究分野

細胞生物学

画像データ



SUMO 結合酵素 UBC9 抗体を使用した HeLa 溶解物中の UBE2I のウェスタンブロット分析。



UBE2I 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト腎臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。